

給排水設備／ウイルス・藻・スライム・黒カビ除去剤

ゾロンフレッツィング

(シリーズ)

塩素化イソシアヌル酸の力でウイルス・
レジオネラ菌・藻・スライム・黒カビを
一斉に除去!!

環境&衛生洗剤専門メーカー

 株式会社ルックス

広島県福山市大門町4丁目19番18号

TEL. 084-941-5118 FAX. 084-941-5119

ズロンフラッシングの特長

1. 顆粒状タイプ、錠剤タイプ、粉末タイプの3種類。用途を選んで使用ができます。
2. 腐食性は極めて軽微で、取扱いが便利で簡単です。
3. 給排水設備などに発生する循環水の汚れ、バイオフィーム、悪臭もシャットアウト。

ズロンフラッシングの用途

1. 工場・事業所の排水処理に。
2. 病院・研究所の排水処理に。
3. プラント工場循環水の藻・スライムコントロール用に。
4. 紙・パルプの防カビ・防菌剤に。
5. 脱臭・脱色剤に。
6. ビルの冷却塔・貯水槽に。
7. 温泉水・浴槽内の配管ラインに。

★ズロンフラッシング P【有効塩素60%】……即効型製剤

【主成分】ジクロロイソシアヌル酸、その他

【使用方法】

1. 初期投入量として、水1m³あたり約100~200g投入してください。
2. 1~2時間循環した後、塩素測定器で確認して遊離残留塩素濃度が残っている場合は、チオ硫酸ナトリウム（ハイポ）で脱塩処理をして排水してください。

荷姿：1kg×10袋入り／段ボール箱
5kgバケツ入り／段ボール箱

★ズロンフラッシング B【有効塩素90%】……持続型製剤

【主成分】トリクロロイソシアヌル酸ナトリウム、その他

【使用方法】

1. クーリングタワー・貯水槽に使用する場合は、保有水量1m³あたり2錠を専用ネット又は専用薬筒に投入してください。循環水が汚れている場合、水温が高い場合は錠剤の溶ける速度が速くなりますので、状況に応じて調整してください。
2. 錠剤が溶けてなくなったら、追加投入してください。

荷姿：1kg/34個入り×10袋／段ボール箱
〔剤型：基石型錠剤 30g／錠〕

★ズロンフラッシング S【有効塩素18%】除菌洗浄剤

【主成分】ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム、炭酸塩、珪酸塩、界面活性剤、その他

【使用方法】

1. プール・温泉・貯水槽には、水量1m³あたり予めズロンフラッシングSをぬるま湯で3~4kg溶かしてから、薬液を投入してください。お湯で循環できる場合は、粉末のまま投入してください。
2. 1~2時間循環した後、浴槽内（タイル、壁）を隅々までブラッシングして汚れを取ってください。

荷姿：5kg×4袋入り／段ボール箱
5kgバケツ入り／段ボール箱

仕 様 書

ゾロンフラッシングP

株式会社 ル ッ ク ス

広島県福山市大門町4丁目19番18号

TEL. 084-941-5118 FAX. 084-941-5119

用 途

給排水設備用：藻・スライム・黒カビ処理剤【除菌】・【漂泊】・【脱臭】

成 分

ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム、その他

特 徴

- ◎水に溶解する事で除菌力に優れた次亜塩素酸を発生し、芽胞菌等幅広い細菌に対して効力を発揮します。
- ◎水に溶けやすく、粉のたちにくい顆粒状タイプです。
- ◎同じ塩素系の次亜塩素酸ソーダに比べ安全性に優れています。

性 状

| | |
|-------|-----------------|
| 外 観 | 白色顆粒状粉末 |
| 比 重 | 0.91（見かけ比重、代表値） |
| 液 性 | 弱酸性（0.3%水溶液） |
| 溶 解 度 | 25%（25℃） |

使 用 方 法

- ★配管などを含め、水量約1m³あたり本品300g～400gを投入する。
- ★1～2時間循環した後、チオ硫酸ソーダ等で中和してから排水しすぎを数回行う。
- ★アルカリ洗浄剤が必要な場合は、ゾロンPHを添加し循環してください。

使用上の注意

- 酸性洗剤や酸素系漂白剤と混ぜると有毒な塩素ガスが発生しますので同時使用は避けてください。
- 食品の除菌には使用しないでください。
- 皮膚や粘膜に付着した場合は、直に水で洗い流してください。（15～30分間）
- 違和感がある場合は、医師の診断を受けること。
- 他の薬品や洗浄剤と混ぜないでください。
- 開封後は、湿気を避け安全な場所に保管してください。
- 使用中に異常を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。

仕 様 書

ゾロンフラッシング B

株式会社 ル ッ ク ス

広島県福山市大門町4丁目19番18号

TEL. 084-941-5118 FAX. 084-941-5119

用 途

給排水設備用の塩素系複合付着防止剤【除菌】・【漂泊】・【脱臭】

成 分

トリクロロイソシアヌル酸ナトリウム, その他【有効塩素量90%】

特 徴

- ◎水に溶解する事で除菌力に優れた次亜塩素酸を発生し、幅広い細菌・ウイルス・真菌などや鉄・マンガンの付着防止、白水処理や殺藻等に極めて高い効力を発揮します。
- ◎水中でも錠剤が崩壊せず、溶け残りがありません。
- ◎同じ塩素系の次亜塩素酸ソーダに比べて、水中でも塩素が持続できます。
- ◎次亜塩素酸カルシウムと異なり、配管や貯水槽などの内部にスケールは付きません。

性 状

| | |
|-------|---------------|
| 外 観 | 約30g 白色錠剤 |
| 液 性 | 弱酸性 (0.3%水溶液) |
| 溶 解 度 | 1% (25℃) |

使 用 方 法

- ★循環水や貯水槽に使用する場合は、水量約1m³あたり2錠をネット又は専用薬筒に投入してください。水が汚れていたり、水温が高いと錠剤の溶ける溶解度が速くなりますので、状況に応じて調節してください。
- ★錠剤が溶けてなくなったら追加投入してください。

使用上の注意

- 本品を使用する場合は、保護手袋、保護眼鏡、保護マスクを着用すること。
- 酸性剤や酸素系漂白剤と混ぜると有毒な塩素ガスが発生しますので同時使用は避けてください。
- 皮膚や粘膜に付着した場合は、直に水で洗い流してください。(15~30分間)
- 違和感がある場合は、医師の診断を受けること。
- 他の薬品や洗浄剤と混ぜないでください。
- 開封後は、湿気を避け安全な場所に保管してください。
- 使用中に異常を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。

仕 様 書

ゾロンフラッシングS

株式会社 ル ッ ク ス

広島県福山市大門町4丁目19番18号

TEL. 084-941-5118 FAX. 084-941-5119

用 途

温泉設備用除菌洗浄剤【洗浄】・【除菌】・【漂泊】・【脱臭】

成 分

ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム、炭酸塩、珪酸塩、界面活性剤、その他【有効塩素15%】

特 徴

- ◎水に溶解する事で除菌力に優れた次亜塩素酸を発生し、幅広い細菌(レジオネラ属菌、スライム、バイオフィルム)、ウイルス、真菌等に極めて高い効力を発揮します。
- ◎洗浄と除菌が同時に行え、作業の省力化に役立ちます。
- ◎同じ塩素系の次亜塩素酸ソーダに比べて、安全性に優れ持ち運びが容易です。
- ◎次亜塩素酸ソーダと異なり、塩素失活の低下はほとんど有りません。

性 状

| | |
|------|-----------------|
| 外 観 | 白色結晶粉末 |
| 比 重 | 0.92(見かけ比重、代表値) |
| 液 性 | アルカリ性(0.3%水溶液) |
| 除菌成分 | 15.0~15.5(重量%) |

使 用 方 法

- ★配管などを含め、水量1m³あたり本品3~4kgを目安に投入する。
- ★1~2時間循環した後、チオ硫酸ソーダ(ハイポ)などで中和してから排水し、すすぎを数回行う。
- ★浴槽内を清掃する場合は、バケツに40℃のお湯を入れ、薬剤を30~40g投入する。タイル、壁、床に散布し、ブラッシングしてください。

使用上の注意

- 本品を使用する場合は、保護手袋、保護眼鏡、保護マスクを着用すること。
- 酸性剤や酸素系漂白剤と混ぜると有毒な塩素ガスが発生しますので同時使用は避けてください。
- 皮膚や粘膜に付着した場合は、直に水で洗い流してください。(15~30分間)
- 違和感がある場合は、医師の診断を受けること。
- 開封後は、湿気を避け安全な場所に保管してください。
- 使用中に異常を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。

ゾロフラッシング P 除菌力データ

環境&衛生洗剤専門メーカー
 株式会社ルックス

大腸菌 (Escherichia coli O-157) 供試菌数 10^9 cell/cc

| 濃度 (%) | 作用時間 (分) | | | | |
|--------|----------|-----|-----|------|------|
| | 0.5 | 2.5 | 5.0 | 10.0 | 15.0 |
| 0.05 | - | - | - | - | - |
| 0.03 | + | ± | - | - | - |
| 0.01 | + | + | + | - | - |

黄色ブドウ球菌 (Staphylococcus aureus) 供試菌数 10^9 cell/cc

| 濃度 (%) | 作用時間 (分) | | | | |
|--------|----------|-----|-----|------|------|
| | 0.5 | 2.5 | 5.0 | 10.0 | 15.0 |
| 0.05 | - | - | - | - | - |
| 0.03 | + | - | - | - | - |
| 0.01 | + | + | + | - | - |

枯草菌 (Bacillus subtilis) 供試菌数 10^9 cell/cc

| 濃度 (%) | 作用時間 (分) | | | | |
|--------|----------|-----|-----|------|------|
| | 0.5 | 2.5 | 5.0 | 10.0 | 15.0 |
| 0.05 | + | - | - | - | - |
| 0.03 | + | - | - | - | - |
| 0.01 | + | + | + | - | - |

黒麹かび (Aspergillus niger) 供試菌数 10^9 cell/cc

| 濃度 (%) | 作用時間 (分) | | | | |
|--------|----------|-----|-----|------|------|
| | 0.5 | 2.5 | 5.0 | 10.0 | 15.0 |
| 0.05 | + | - | - | - | - |
| 0.03 | + | + | - | - | - |
| 0.01 | + | + | + | ± | - |

レジオネラ菌 (*Legionella pneumophila*) 供試菌数 10^9 cell/cc

| 濃度 (%) | 作用時間 (分) | | | | |
|--------|----------|-----|-----|------|------|
| | 0.5 | 2.5 | 5.0 | 10.0 | 15.0 |
| 0.05 | + | + | ± | - | - |
| 0.03 | + | + | + | ± | - |
| 0.01 | + | + | + | + | + |

ネコカリシウイルス (*Caliciviridae*) 供試菌数 10^9 cell/cc

| 濃度 (%) | 作用時間 (分) | | | | |
|--------|----------|-----|-----|------|------|
| | 0.5 | 2.5 | 5.0 | 10.0 | 15.0 |
| 0.05 | + | + | ± | - | - |
| 0.03 | + | + | + | + | ± |
| 0.01 | + | + | + | + | + |

ゾロフラッシング P 腐食性

| 材質 | 濃度 (%) | 腐食性 (mg/cm ² /日) |
|---------|--------|-----------------------------|
| SS-41 | 0.20 | 1.75 |
| | 0.05 | 0.38 |
| | 0.01 | 0.15 |
| SUS-304 | 0.20 | 0.01以下 |
| | 0.05 | 0.01以下 |
| | 0.01 | 0.01以下 |
| 銅 | 0.20 | 0.41 |
| | 0.05 | 0.07 |
| | 0.01 | 0.05 |

広島県福山市大門町4丁目19番18号
 TEL. 084-941-5118 FAX. 084-941-5119

ゾロンフラッシングの有効なウイルス及び細菌一覧表

1. ウイルス

| | ウイルス名 | 主な動物の疾病 |
|-----------|------------|---|
| 外膜の有るウイルス | コロナウイルス | 家禽（鶏、アヒル、七面鳥）気管支炎（IB）、豚腸炎（TGE）、犬ウイルス性腸炎、猫伝染性腹膜炎 |
| | ヘルペスウイルス | 牛伝染性鼻気管炎（IBR）、豚オーエスキー病、犬、猫伝染性鼻気管支炎 |
| | イリドウイルス | アフリカ豚コレラ（ASF） |
| | オルトミクソウイルス | 鳥インフルエンザウイルス、豚、馬インフルエンザ |
| | パラミクソウイルス | ニューカッスル病（トリ肺脳炎）、犬ジステンパー |
| | レトロウイルス | 鶏白血病、馬伝染性貧血病、猫後天性免疫不全（FIV） |
| | ラブドウイルス | 豚水泡性口内炎、狂犬病 |
| | トガウイルス | 豚コレラ（PRRS）、牛ウイルス性下痢症、サル黄熱病、ダニ媒介性脳炎 |
| | アレナウイルス | 無症候宿主、アメリカ出血熱群やラッサ熱の原因 |
| 無いウイルス | ブニavirus | 牛、ヤギ、ヒツジ（リフトバレー熱）、げっ歯類（腎症候性出血熱、ハンタンウイルスの宿主） |
| | アデノウイルス | 鶏産卵低下症候群、犬伝染性肝炎、ハムスター腫瘍ウイルス |
| | ビルナウイルス | ニワトリ伝染性ファブリキウス嚢病（ガンボロ病） |
| | パルボウイルス | 牛、豚、犬パルボウイルス感染症（胃腸炎）、猫汎白血球減少病 |
| | ピコルナウイルス | 豚、牛口蹄疫、ブタ水疱病、（皮膚、粘膜症）、豚テツェン病、無菌性髄膜炎（中枢神経感染症） |
| | ポックスウイルス | 鶏、豚痘瘡、偽牛痘 |
| | レオウイルス | 鶏ウイルス性関節炎、豚、牛嘔吐下痢症（ロタウイルス） |
| | パポバウイルス | ウサギ、ハムスター、ヒツジ、牛、シカ、馬、犬、猿乳頭腫 |
| | カリシウイルス | ブタ水疱性発疹、ネコ呼吸器官障害 |

2. 細菌

| 細菌名 | | 細菌による主な疾病 |
|--------|-------------------------|---|
| グラム陽性菌 | Bacillus anthracis | 炭疽菌 牛、馬、ヒツジ等の草食性家畜、皮膚炭疽、肺炭疽、腸炭疽（伝染病） |
| | Bacillus cereus | セレウス菌 溶血性毒素を出す、（食中毒菌） |
| | Clostridium perfringens | クロストリジウム 動物の壊死性腸炎 |
| | Enterococcus | 腸球菌 病原性は低い、稀に心内膜炎、尿路感染症、食中毒を起こす |
| | Listeria | リステリア 免疫力の低い動物に髄膜炎や敗血症を起こす |
| | Staphylococcus | ブドウ球菌 ブドウ球菌性肺炎、敗血症、骨髄炎、腸炎を起こす |
| | Leptospira | レプトスピラ 鶏、犬等で腎臓、肝臓、神経系を冒す |
| グラム陰性菌 | Bordetella | ボルデテラ菌 犬の伝染性気管支炎、（ケンネルコフ） |
| | Brucella | ブルセラ菌 家畜や動物の流産、精巣炎を主徴とする感染症 |
| | Campylobacter | カンピロバクター 鶏、豚等の動物に腸炎を起こす |
| | Escherichia coli | 大腸菌 動物に胃腸炎を起こす食中毒菌 |
| | Legionella pneumophila | レジオネラ菌 全身倦怠感、頭痛、食欲不振、筋肉痛、呼吸困難、幻覚、手足の震えを起こす |
| | Klebsiella | クレブシエラ 豚鼻炎等、動物の気管系に炎症を起こす |
| | Mycobacterium | マイコバクテリウム 牛、ヒツジに慢性下痢症を起こす、ラット、マウス、ハムスターに肉芽を起こす |
| | Mycoplasma | マイコプラズマ 牛肺疫、ヤギ伝染性脳膜肺炎、豚流行性肺炎等 |
| | Pasteurella | パスツレラ 牛出血性敗血症、家畜コレラ、動物の肺炎や化膿の原因菌 |
| | Proteus | プロテウス 稀に尿路感染、創傷感染を起こす |
| | Pseudomonas aeruginosa | 緑膿菌 免疫機能が低下した際に、敗血症、肺炎を起こす |
| | Salmonella choleraesuis | サルモネラ ブタのチフス症 |
| | Salmonella enteritidis | サルモネラ 急性胃腸炎 |
| | Salmonella typhi | チフス菌 胃腸症状、肝、脾、骨髄等に全身感染症を起こす |
| | Shigella sonnei | 赤痢菌 細菌性赤痢と急性胃腸炎の原因 |
| 真菌 | Aspergillus | アスペルギルス 敗、気管支、脳腔、皮膚、外耳、副鼻腔、眼に壊死性、肉芽腫性の病変を形成 |
| | Candida albicans | カンジダ 皮膚、粘膜カンジダ症 |
| | Fusarium | 赤カビ 牛肺気腫、毒素による中毒 |
| | Microsporum canis | 小孢子菌 ネコ、犬、サル等に頭部、体部白癬を起こす |
| | Trichophyton | 白癬菌 家畜、ペットの皮膚真菌症 |